

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 一級河川 太田川水系 三篠川 災害復旧助成事業に係る詳細設計業務 (その3)

事 業 ・ 工 事 名

調査目的及び調査対象 河川 構造物基礎

ボーリング名	その3-3	調査位置	広島市安佐北区白木町	北 緯	34° 33' 44.4200"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年 1月15日～ 令和3年 1月19日	東 経	132° 39' 43.4500"
調査業者名		主任技師		現代理人	
孔口標高	TP 120.20m	角		コ	ア
総削孔長	8.00m	度		盤	定
		方		勾	者
		向		種	者
		地盤勾配		試錐機	東邦地下工機D-1型
		使用機種		エンジン	ヤンマーディーゼル13HP
				ポンプ	東邦地下工機BG-3B

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色 相 対 密 度 調 度	相 対 密 度 調 度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取		室内試験	削孔月日							
										深度 - N 値 図					深 度 (m)	試 料 採 取 方 法									
										N 値	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度 (m)	試 料 採 取 方 法										
										0	100	200	300	0	100	200	300	0	100	200	300	0	100	200	300
1	119.85	0.35	砂	玉石混り砂	茶褐 瀝灰			地下水位は流水面 φ2~10mmの亜角礫を少量混入 砂は中~粗砂主体 φ75mm大の玉石が点在 角ばった細~粗砂を多く混入 礫はφ2~30mm大の角~亜角礫主体 致丘堆積物と思われる		50以下	1.10	50	50	100											
2	119.85	0.55	砂	玉石混り砂	茶			φ75~100mm超の玉石を随所に混入		50以下	2.15	16	26	50	220										
3			砂	玉石混り砂	淡褐灰			玉石間を充填するマトリックスは粘土質砂礫状 細粒分混入率は高い		50以下	2.37	16	26	50	220										
4			砂	玉石混り砂	淡褐灰			砂は角ばった細~粗砂 礫はφ2~60mm大が主体		50以下	3.15	29	21	50	160										
5	115.40	4.80	砂	玉石混り砂				やや脆い岩片状~脆い短柱状コアとなる ハンマーの軽打で礫~片状に砕ける 割れ目は数cm~十数cm毎に存在 多方向の割れ目が発達するが、主に水平~20°、40~60°、70~80°の3タイプが顕著 全体的に割れ目は脆弱化し、一部は酸化色を呈す 岩級区分「CL~CM」		50以下	3.31	60	160												
6			砂	玉石混り砂	淡茶灰					50以下	4.15	45	5	50	110										
7			砂	玉石混り砂						50以下	4.29	10	110												
8	112.20	8.00	砂	玉石混り砂						50以下	5.00	貫入不能	0	0											